

(様式1)

加教総発第356号

令和5年2月10日

文部科学大臣 殿

加須市長 角田 守良

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

加須市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度（1年間）

（担当）

担当部署：加須市教育委員会教育総務課

担当者名：施設担当

住所：埼玉県加須市三俣2-1-1

電話：0480-62-1111 内線371

メールアドレス：kyoikusomu@city.kazo.lg.jp

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和5年1月30日 教育委員会定例会開催  
令和5年1月30日 目標達成結果を決定

#### (2) 評価の方法

・目標の達成状況等について、加須市教育委員会の定例会へ協議事項として提出し、その意見を踏まえて事後評価を行い、その結果をホームページに掲載する。

### 4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は全て達成できた。  
不動岡小学校校舎の大規模改造工事により、全面的な老朽化対策を行い長寿命化が図れた。  
トイレについては便器の洋式化や車イス使用者用トイレの整備等バリアフリー化を図り、誰もが利用しやすい施設とすることができた。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

#### 【所見】

不動岡小学校の校舎(昭和45年建設)について、大規模改造(老朽)事業により、老朽化した施設の外壁、屋上の防水、窓ガラスの交換、内部の天井、壁、床の改修を実施し、建物本来の機能を修復できた。また給排水設備については全面的な改修を行い施設の長寿命化が図れた。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

不動岡小学校の校舎について、大規模改造(トイレ)事業により、トイレの洋式化、床の乾式化、手洗い器の自動水栓化等を行い、トイレ衛生環境の改善を図るほか、1階には車イス使用者用トイレを整備し、洗浄水栓付き便器やベビーチェア、ベビーシートの設置等バリアフリー化も推進できた。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
不動岡小学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R4.5～R5.1	R4.12.21		R4年度に繰越して実施
不動岡小学校	(2)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R4.5～R5.1	R4.12.21		R4年度に繰越して実施